

東日本大震災 あれから 5 年～未来につなげる復興支援プロジェクト～

『私たちは、忘れない』

～日本赤十字社が取り組む復興支援プロジェクトにソラシドエアも参画します～

2016 年 3 月 11 日(金)に東日本大震災発生から 5 年目を迎えるにあたり、株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)では、日本赤十字社が取り組む『東日本大震災 あれから 5 年～未来につなげる復興支援プロジェクト～私たちは、忘れない』の活動に賛同・参画し、以下の活動に取り組んでまいります。

《「3.11 私たちは、忘れない」バッジの着用》

運航乗務員・客室乗務員をはじめとするソラシドエアで働くスタッフ全員が「3.11 私たちは、忘れない」バッジ(日本赤十字社製作)を着用し、東日本大震災を風化させないという想いを胸に、各自仕事に臨みます。

実施期間:2016 年 3 月 4 日(金)～3 月 18 日(金)



《3 月 11 日ミネラルウォーター(ペットボトル)の無料配布》

本社所在地の宮崎ブーゲンビリア空港では、3 月 11 日(金)にご搭乗のお客様を対象※に、東日本大震災での経験や思いを風化させない、たすけあいの意識や防災の意識を呼びかける取り組みとして、復興支援プロジェクトのロゴ入りミネラルウォーター(ペットボトル)を無料配布します。

※対象路線:東京⇄宮崎線、配布便には限りがございます。

日々被災地の復興にご尽力されている皆様に敬意を表すとともに、改めて犠牲になられた皆様のご冥福と被害に見舞われた方々の一日も早い復興を祈念いたします。

ソラシドエアでは、「3.11 私たちは、忘れない」バッジを胸にエアラインとして、私たちがなすべきこと、私たちだからこそできることに真摯に取り組みながら、安全運航そしてソラシドエアが掲げるブランドコンセプト「空から笑顔の種をまく。」の実現に、社員一同これからも取り組んでまいります。